

第51回 釧路新聞社旗U-12サッカー大会

開催要項

1. 目的 日頃の練習成果を競い、より高度なサッカー技術のレベル向上を目指す。
またサッカーを通じて少年・少女の健全な心身の発育・発達を図る。
2. 名称 第51回 釧路新聞社旗U-12サッカー大会
3. 主催 釧路地区サッカー協会 株式会社釧路新聞社
4. 主管 釧路地区サッカー協会4種委員会
5. 後援 釧路市教育委員会
6. 期日 2023年9月10日(土)、11日(日)
7. 会場 釧路市民附属陸上競技場
8. 参加資格 ① 2023年度(公財)日本サッカー協会第4種・女子に加盟登録したチーム及び選手。
② 選手エントリーはフリーとし学年構成は問わない。
③ 本大会参加選手はスポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
④ 帯同審判を2名以上帯同できるチーム。
9. 競技方法 ① 8人制で行う。競技方法はトーナメント方式とする。
② 試合時間は30分(15分ハーフ・ハーフタイム5分)とする。
③ 勝敗が決しない場合はPK方式(3名)にて次回進出チームを決する。
10. 競技規則 ① 競技規則は本年度(公財)日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』及び『8人制サッカー競技規則』による。
② チーム構成は指導者4名、選手フリーとする。
③ 登録選手全員が、主審の許可を得ずに、交代ゾーンを使用して自由に交代することができる。交代して退いた競技者は交代要員となって再び出場できる。
④ 参加チームは試合開始前にメンバー表を提出する。
第1試合に提出したメンバーが本大会のエントリー選手となる。
⑤ 本大会において退場させられた者は次の1試合に出場できない。
そのチームの最終試合の場合は、次のエントリー大会に持ち越す。
ただし、該当チームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
1試合停止以降の処置については、本大会の規律委員会(4種委員会事務局)で決定する。
⑥ 本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
⑦ ベンチが判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングを不可とする。
⑧ 試合球は4号球(公認球)とし、事務局で準備することを基本とする。
⑨ スパイクは固定スタッドとし、レガースの着用を義務付ける。
⑩ ユニフォームは正・副2着以上用意する。ユニフォームには背番号をつける。
⑪ ピッチサイズは68m×50mを基本とし少年用サッカーゴールを使用する。
⑫ 3人制審判で行う。

11. ユニフォーム ① (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、②以下については、一部本大会の緩和規定として採用する。
- ② 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ・ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。(正・副の2色については、明確に異なる色とする。ただし、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレイヤーと原則として別色が望ましいが、同系色でも良いこととする。なお、大会主催者が認めた場合に限り、デザインやロゴが異なっても同系色のユニフォームであれば着用を可能とする。
- ③ ユニフォームの組み合わせについては、その都度審判部より連絡を行う。
- ④ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑤ アンダーシャツの色は問わないが、シャツの袖と違う色を着用する場合は、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑥ アンダーショーツ・タイツの色は問わないが、ショーツと違う色を着用する場合は、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑦ 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを着用する。
11. 参加申込 年度当初のエントリーに変更がある場合は、8月2日(月)までに4種委員長に連絡する。
12. メンバー表 プログラム用メンバー表は、8月26日(金)までに4種総務部長へメールで送付する。
13. 組合わせ 8月22日(水)の監督会議にて抽選を行う。
14. 開会式 行わない。
15. 閉会式 9月11日(日)の決勝戦終了後、決勝戦会場で行う。
準決勝まで残ったチームの選手・監督は全員参加することを基本とする。
16. その他 ① 本大会の参加料は1チーム3,000円とする。
② 複数チームの参加を認める。ただし1チームにつき2名の帯同審判を確保すること。
③ 合同チームの参加を認める。